

# WEL・NET

# 通信

2015.4

- SMARTNIRS (近赤外光イメージング装置)
- 西リハの地域リハビリ活動について
- 地域リハビリ研修会・院内トピックス

発行日 平成27年 4月15日  
 発行 西広島リハビリテーション病院  
 事業局  
 ☎ 082-921-3230 (代表)  
 URL <http://www.welnet.jp>  
 E-mail [wel@welnet.jp](mailto:wel@welnet.jp)

## 特集

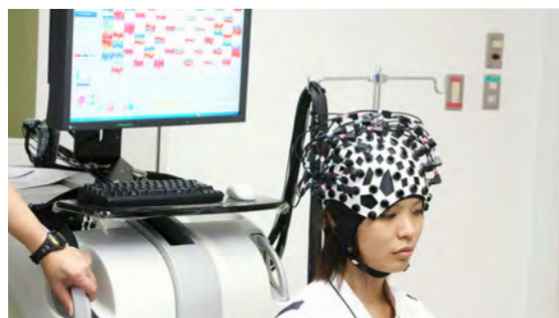
# スマートニルス SMARTNIRS

当院では、2014年10月に SMARTNIRS (島津製作所) を導入しました。その仕組みと今後の活用についてご紹介します。

## SMART NIRS とは?

SMART NIRS (近赤外光イメージング装置) は、近赤外光を用いて脳の活動を計測する装置です。近赤外光を脳内に照射すると、光が血液中のヘモグロビンに当たって散乱したり、吸収されたりします。脳が活動してヘモグロビンが活発に酸素を運んでいる時は散乱・吸収の度合いが変化するため、この変化をとらえることで脳の活動を計測し、画像化します。

MRI 装置などに比べ機器が小型で、被験者が動いていても計測可能なため、運動中の脳の機能をリアルタイムで解析できるのが大きな特徴です。今後、さまざまな場面でリハビリ効果の確認や治療方針の検討などに役立てることが期待されています。



▲ SMART NIRS 計測の様子

▼ 画像作成イメージ



## 当院の活用事例

### NIRS × TMS (磁気刺激治療)

当院の TMS (磁気刺激治療) は、脳の健康な側に磁気刺激を当てて活動を抑制することで、関節的に病巣側を活性化させようというものです。そこで、TMS 開始日と終了日に NIRS 計測を行い、左右の脳の活動がどのように変化したかを確認したり、患者さん・ご家族に説明するためのツールとして使用しています。



### NIRS × NMT (神経学的音楽療法)

神経学的音楽療法の訓練の1つに、MIT (メロディック・イントネーションセラピー) があります。運動性失語症の方に対して、単語にメロディとリズムをつけ、発話を促す訓練です。一般的に言語機能は左脳、歌唱機能は右脳が司ると言われています。左脳の言語機能に障害があっても、右脳の歌唱機能に働きかけることで言語機能が助けられ、発話しやすくなるという仕組みです。

実際にメロディがついていると言葉が出やすい、ということは、患者さんも実感されるそうです。また、このときに NIRS による計測を行うと、まず右脳が活性化し、その後左脳へ移行する様子が確認できます。こうし



た記録を今後の治療方針決定に役立てることが期待されます。

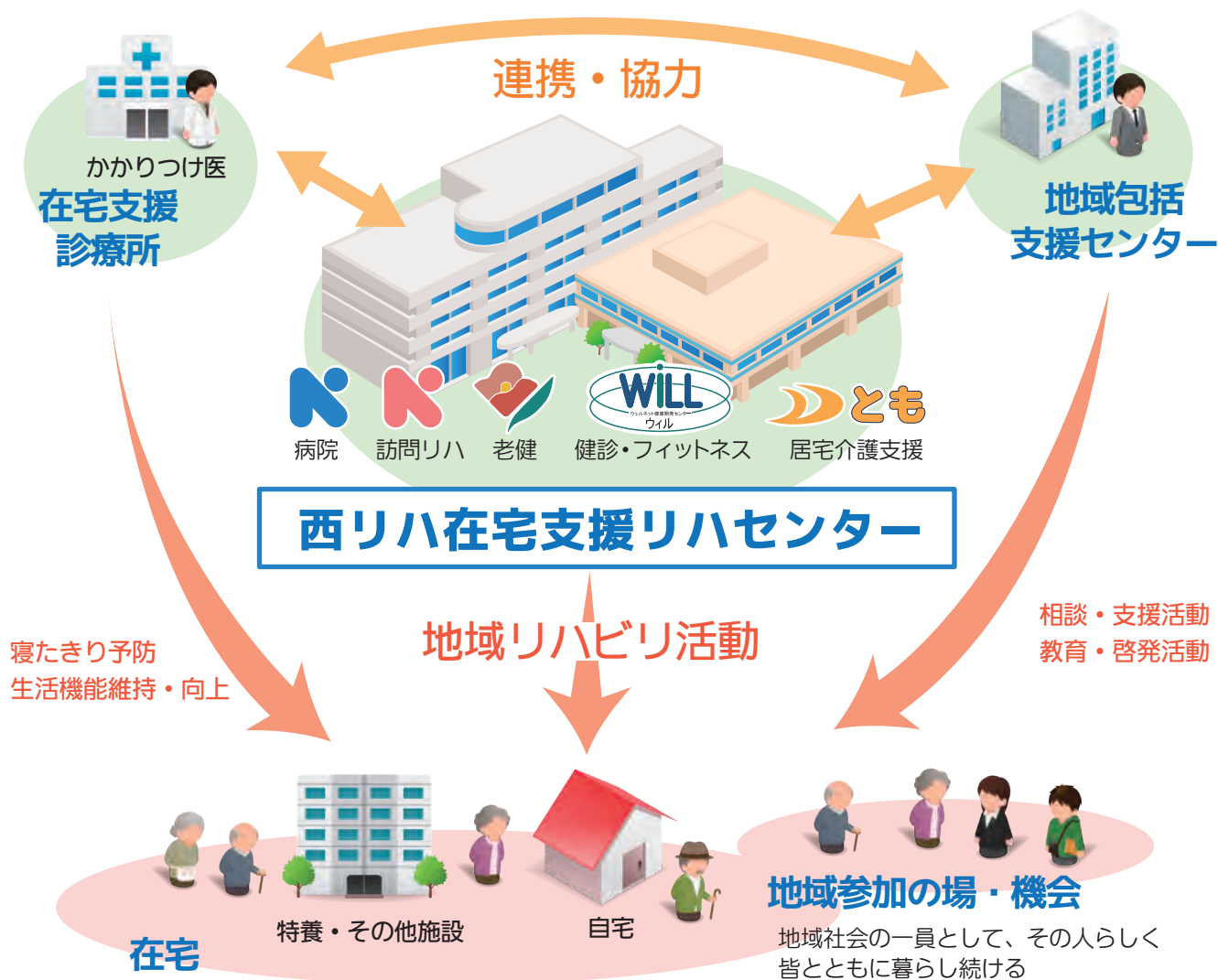
### NIRS × PT (理学療法)

下肢を司る脳の部位は NIRS では計測しにくい位置にあるため難しいのですが、歩行ロボットやトレッドミル、電気刺激などを使用した際の脳の活動をリアルタイムで計測することで、今後の治療の方針決定に役立てることを検討しています。

# 西リハの地域リハビリ活動について

我が国は今後ますますの高齢化が見込まれており、障害のある人や高齢者も含め、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていける社会の構築が急務とされています。国や保険制度が提供するサービスには限度があるため、1人1人ができるだけ自立した生活を送れるよう努力し、地域で支え合う仕組みが必要となります。

医療法人社団 朋和会は「西リハ在宅支援リハセンター」として、地域で支え合う仕組みの一端を担います。リハビリテーションを専門に行う病院としての立場から、他の病院や施設、地域包括支援センター、ボランティア団体などと連携・協力し、地域リハビリ充実のためのさまざまな活動を行っています。



当院では、以前から地域の方に向けた研修会の開催など、「地域リハビリテーション活動」に積極的に関わっています。さらに、平成25年度からは広島県より「地域リハビリテーション広域支援センター」の指定を受け、昨年は広島市の大規模土砂災害時の活動にも参加いたしました。この経験は、当院としてもより“地域リハへの思い”を強くさせるものとなりました。

今年度は、地域での「自助・互助・共助・公助」活動の更なる発展に少しでも寄与できるように、行政機関等と協力していきたいと考えています。

地域連携部 地域リハリハビリマネージャー 岡 光孝



# 地域 リハビリ 活動

広島県指定の「地域リハビリテーション広域支援センター」として、情報提供や研修会の実施、災害時のリハビリ支援等を行っています。



お互いラクな身体介助のヒント

## 転倒予防教室 (集団型)

広島市特定高齢者向け介護予防支援事業の一環として行っています。当院の健康運動指導士・理学療法士が運動や歩行フォームの指導を行います。

## 地域リハビリ研修会

2～3カ月に1度開催。リハビリ、介助、栄養、排泄、疾病など、さまざまなテーマで地域に向けた研修会を開催しています。(p4～5参照)



佐伯区民祭り 2014



介護予防運動講座



避難所での支援活動



メイプルクラブ

## 地域イベントに参加

佐伯区民まつり、いつかいち商工祭などに出展。理学療法士や健康運動指導士による運動指導を行いました。

## 互助団体のイベントを支援

観西シルバーネット、観西地区社会福祉協議会等の地域団体が主催するイベントに講師を派遣するなど、支援を行いました。

## 災害時のリハビリ支援

昨年8月の大規模土砂災害の際は「広島県災害時公衆衛生チーム」として避難所にリハビリスタッフを派遣しました。

## 家族教室・メイプルクラブ

患者さん・ご家族向けに、退院準備のための説明会「家族教室」や、失語症者の交流会「メイプルクラブ」を開催しています。

# 地域 連携活動

地域包括ケアシステムの円滑な運用のためには、急性期・生活期の各医療機関、行政、地域団体との連携・協力が不可欠です。連携の質を高めるために、さまざまな活動を行っています。



## 脳卒中地域連携の会

脳卒中に関する医療・介護関係機関の地域連携を強めるための会です。当院は事務局として中心的な役割を担っています。



## 合同症例検討会

当法人の回復期スタッフと生活期スタッフが合同で2カ月に1回開催しています。入院中の対応、退院後のフォローについて検討しています。

## 医療連携ネットワークに参加

HM ネット、KB ネットという医療連携ネットワークシステムに参加し、医療機関との連携を強めています。



平成 26 年 11 月～平成 27 年 3 月に実施した地域リハビリ研修会です！

当院は **地域リハビリテーション広域支援センター** です！

当院は、地域におけるリハビリテーション支援体制を推進するための施設として、広島県から指定を受けています。地域リハビリ活動の一環として、地域リハビリ研修会を 2～3 カ月に 1 度開催している他、出前リハビリ講座の実施、区民まつりへの参加、広報誌やホームページ、退院患者統計での情報発信などを行っています。

## 嚥下食の レポーターを増やそう！第2弾

11月22日

～楽しい冬の行事食～

講師：影山 典子（管理栄養士・栄養課課長）

対象者：ご家庭で嚥下食を作られる方

受講者数：25 名

好評につき、早くも第2弾開催です。今回も「できるだけ手間をかけない」をテーマに、クリスマスやお正月の行事食を嚥下食にアレンジするレシピをご紹介しました。



▲ スポンジケーキにオレンジジュースを染み込ませてパサつかないようにしたり、喉につまりやすいおもちは白玉粉とマッシュポテトを混ぜて粘性を減らすなど、さまざまな工夫をご紹介しました。



▲ 調理実習・試食を行いました。

▶ 嚥下食版おせちも登場！

### 参加者の声

- 大変役に立ちました。主人の食欲がどんどんわいてくれそう。元気な体になりそうです。（一般参加者）
- お正月には（施設の利用者さんが）おもちを楽しみにしておられます。誤嚥が心配で提供時は神経を使いますが、今日頂いたおもちは参考になりました。（看護職）
- 冷凍野菜の使い方等参考になりました。（ヘルパー）



## 脳卒中の知識と対策

1月17日

～予防と再発防止のための暮らしのヒント～

講師：前城 朝英（医師）

対象者：在宅で介護をされている方、ケアスタッフ

受講者数：29 名

前半は脳卒中の種類と危険性、検査の仕方、治療法など基本的な内容について、後半は予防と再発防止のために日常どんなことに気を付けて生活をしたら良いかについて、当院の脳神経外科専門医が講義しました。日本脳卒中協会が作成している「脳卒中を予防する 10ヶ条」を紹介し、脳卒中を引き起こすとされる危険因子（高血圧、糖尿病、不整脈、喫煙、アルコール、コレステロール、塩分・脂肪など）1つ1つについて、対策と注意点をお話ししました。



### 参加者の声

- 丁寧な講義で理解する事ができた。（一般参加者）
- 最近では脳卒中が多いのも分かりましたので、生活するうえで気を付けていかないといけないと思いました。（患者さん・ご家族）
- 脳卒中と一言で聞いていましたが、内容は複雑で、今日の研修会に参加して良かったです。（ヘルパー）

# 実践！排泄ケア

2月21日

～技とコツを身体で覚える～

▼ いろいろなタイプのおむつやパッドをご用意し、手に取って見ていただきました。それぞれの特徴に合わせて適切に選ぶことが大切です。



講師：山崎 奈津子（看護師）  
 対象者：看護職・介護職・ケアスタッフ  
 受講者数：20名

排泄障害へのケアは、なぜ問題が起こるのかその原因を探り、その人の状態に合わせて適切に対応することが大切です。まず、代表的な排泄障害とその要因、排泄チェック表（排尿日誌）を活用して状態を確認する方法、主な対策について講義しました。次に、おむつの種類、選び方、当て方の技とコツを紹介し、人形を使って実際に当ててみる実習を行いました。参加者の皆さんはお互いに情報交換しながら、さまざまなおむつを手にとって試されていました。



## 参加者の声



- 基礎知識はもちろんのこと、おむつの重要性や便失禁のケアの仕方などとてもためになりました。（介護職）
- 最新のおむつで実践させて頂いたので漏れないコツがよく分かりました。実技だけでなく排尿排便のしくみなどの理論を先に説明して頂いたのが良かったです。（ヘルパー）
- 透明のモデルを使っての漏れ実験が非常に良かったです。（学生）

## 平成26年度 地域リハビリ研修会

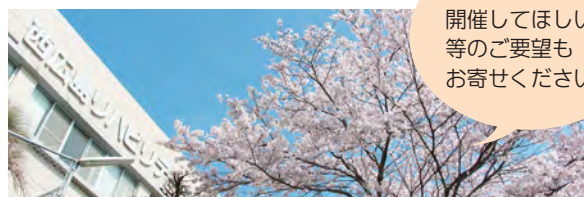
### データ紹介



平成26年度は、6回の実施で総勢157名の皆さんにご参加いただきました。27年度も皆さんの生活に役立つさまざまなテーマで研修会を開催していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

最新の情報は当院ホームページでお知らせしております。ホームページから参加申込みも可能ですので、是非ご覧ください。

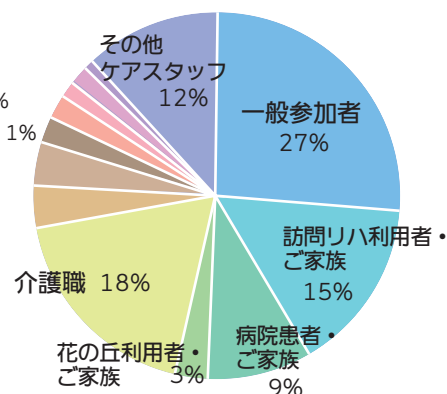
→[http://www.welnet.jp/houwakai/kenshu/date\\_kenshu.html](http://www.welnet.jp/houwakai/kenshu/date_kenshu.html)



こんなテーマで  
開催してほしい！  
等のご要望も  
お寄せください♪

### 参加者内訳 (不明の方は除く)

- 福祉用具専門員 1%
- 管理栄養士・調理士 1%
- リハスタッフ 1%
- 看護職 2%
- ケアマネジャー 2%
- ヘルパー 4%
- 訪問介護員 4%



### テーマのご希望 (一部)

- ポジショニング、楽な介助。（ご家族）
- 力のいらぬ介護、介護度が高い方のベッドから車いすの移乗など。片麻痺の方の歩行介助。（介護職）
- 筋力のつけ方、むくみに効く体操。（介護職）
- 摂食・嚥下の評価方法。（リハスタッフ）
- 口腔ケアについて。（介護職）
- 糖尿病食のやり方など。（一般参加者）
- 脳卒中の再発が怖い。血圧が気になる。（一般参加者）
- 認知症の方への関わり方、方法（介護職）



平成 26 年 10 月～平成 27 年 4 月のイベント・ニュースをまとめました。

## イベント・ニュース

### クオリティマネジャー 養成セミナー修了

2014/10/31

病院の継続的な医療の質改善活動を推進する担当者の養成セミナーを、看護介護部部長の杉本真理子が修了しました。当院の質管理実務責任者として改善を進めていきます。



### 電子カルテ導入

2014/11～

11月1日より電子カルテを導入し、順調に運用しております。患者さん利用者さんにはご理解ご協力をいただきありがとうございます。今後も安全でより良いサービスを提供していけるよう努力して参ります。



▲ 電子カルテ運用場面

### 観西介護予防推進講座

2014/11/4



▲ 30名ほどの参加者がいらっしました。

五日市観音西地区社会福祉協議会主催の介護予防講座に当院の職員が講師として参加しました。介護予防についての講義とボールを使った予防運動の指導を行いました。

### 佐伯区民まつり

2014/11/9

8回目の出展となった今回も、多くの方にご来訪いただきました。療法師・トレーナーによる体組成測定・健康相談・運動のアドバイス等を行いました。



▲ 体組成測定は127名の方が実施されました。

### 永年勤続表彰

2014/11/25

勤続20年、10年、5年の職員39名を永年勤続者として表彰しました。



### 花の丘でサンバ!

2014/11/26

花の丘で慰問サンバショーが行われました。Ekkoさん(当病院を退院された方)とAyaさんの2人のダンサーが来演くださいました。



▲ 本場さながらのダンスに会場も大変盛り上がりました!

### 一点深掘り発表会 & 表彰式

2015/1/6～8・26

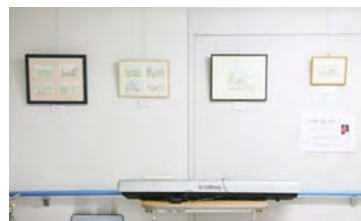


▲ リハビリ部「フォロワー8」チームが最優秀の栄冠に輝きました。

朋和会の質向上活動「一点深掘り」発表会が行われました。今年最優秀賞はリハビリ部の「大事な情報、もれなく共有しよう～申し送り表の改定～」に決定しました。

### 利用者さんの作品展示

2015/2/3～



▲ 立ち止まって見入られる患者さん・ご家族の姿もありました。

当院の訪問リハビリをご利用中の品川様(水彩画)・松重様(クロスステッチ)の手がけられた作品を、リハビリ室横の廊下に展示しました。

# 入社式 & 新入職員研修会

2015/3/23 ~ 4/3



▲ 入社式の様子

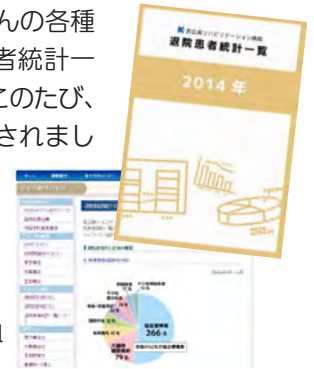
34 名の新入職員を迎え、平成 27 年度入社式を行いました。その後 10 日間、朋和会で働く上で知っておかなければならない知識についての研修を行いました。

# 退院患者統計 2014

2015/4

当院では、前年の退院患者さんの各種統計をデータ化し、「退院患者統計一覧」として公表しています。このたび、退院患者統計 2014 が発行されました。ホームページでも一部のデータをご紹介します予定ですので、是非ご覧ください。

ホームページの URL はこちら ▼ <http://www.welnet.jp/hospital/rehabilitation/data/01.htm>



## 院内研修

### 集合研修

#### 情報管理研修

2014.10.30 電子カルテ運用上での注意事項

講師：情報管理室 室長 森岡 正昭

2014.11.27 回復期病棟・介護老人保健施設での呼吸ケアとリハビリテーション

講師：神戸大学大学院保健学研究科 地域保健学領域 石川 朗先生

#### 感染対策委員会研修会

2014.12.2 嘔吐時の対応

講師：看護介護部部長 杉本 真理子

訓練室で嘔吐が合った場合の対応をデモンストレーションしました。



2015.1.15 防災訓練

花の丘で火災発生と想定し、初期消火と避難誘導の訓練を行いました。



2015.1.22 シーティング勉強会

講師：永見 隆二（理学療法士）・岡崎 泰伸（作業療法士）

#### 疾患と障害と生活の理解勉強会⑦

2015.1.29 失語症患者とのコミュニケーション

講師：リハビリ部部長 沖田 啓子

#### 疾患と障害と生活の理解勉強会⑧

2015.2.6 おくすり入門

講師：薬剤科 川浪 浩美（薬剤師）

#### 褥瘡委員会研修会

2015.2.24 簡易体圧計の使用法

講師：褥瘡委員会メンバー

近年の褥瘡を有する患者さんのデータを紹介し、簡易体圧計の使用法を周知しました。



#### 福祉用具勉強会

2015.3.3 バディ&ルーツ紹介

講師：株式会社モルテン 健康用具事業本部 前田様

福祉用具の中から、突っ張り棒式・据え置き式の手すりについてご紹介いただきました。



#### ランチョンセミナー

2015.3.13 回復期リハビリテーション病棟に望むこと ~家族支援から就労支援まで~

講師：NPO 法人 高次脳機能障害サポートネットひろしま クラブハウス・シェイキングハンズ 濱田 小夜子様

2015.3.23 ~ 4.3

#### 新入職員研修会

10 日間の研修で業務の基本的な知識やリスク管理について学び、4 月 6 日より現場配属となりました。

- ▶ (上) 理念研修
- (下) 移乗動作介助指導



#### 症例検討会

2014.11.18 回復期・生活期合同症例検討会 ⑬

「退院後 3 ヶ月後の目標設定のプロセスを学ぶ」

2015.1.19 回復期・生活期合同症例検討会 ⑭

「退院 3 ヶ月後の生活目標を立てる」

2015.3.17 回復期・生活期合同症例検討会 ⑮

「退院 3 ヶ月後の生活目標を立てる」



# 学会発表・メディア掲載

※医師やスタッフの肩書き／氏名は掲載時点でのものであり、現在は変更している可能性があります。



## テレビ

- 2014.11.6 リハビリテーション・ケア合同研究大会 in 長崎  
NHK 長崎総合「イブニング長崎」  
岡本 隆嗣 (医師・病院長)
- ※ リハビリテーション・ケア合同研究大会 in 長崎にて災害派遣活動報告を行った様子が放送されました。
- 2014.12.10 ホンマでっかTV 冬の運動習慣  
長尾 光城 (非常勤講師・川崎医療福祉大学 健康体育学科教授)

## 新聞・雑誌

- 2014.12.5 西広島タイムス 恩返しの日で笑顔  
徳光 みなみ (音楽療法士) / 吉野 高博 (事務・花の丘統括マネジャー)

## 専門雑誌・書籍掲載

- 2014.11.20 災害支援と地域包括ケア  
一般社団法人回復期リハビリテーション病棟協会  
回復期リハビリテーション第13巻第3号 岡本隆嗣 (医師・病院長)
- 2014.12 回復期リハビリテーション病棟における脳損傷嚥下障害の予後  
Prognosis of tube-dependent dysphagia due to brain injury during convalescent rehabilitation  
日本語聴覚士協会 言語聴覚研究 第11巻第4号  
下本 真理恵 (言語聴覚士) / 渡邊 光子 (言語聴覚士・リハビリマネジャー) / 沖田 啓子 (言語聴覚士・リハビリ部長) / 佐藤 新介 (医師) / 岡本 隆嗣 (医師・病院長)
- 2015.2.15 協会三役 新春座談会 2015  
回復期リハ病棟のビジョンとミッション 岡本隆嗣 (医師・病院長)  
回復期リハビリテーション病棟協会機関誌第13巻14号p.10~22
- 2015.3.18 歩行アシストロボットを用いた回復期脳卒中患者に対する歩行練習の影響 - 歩行速度による違い -  
理学療法科学 30(1):119-123,2015  
有末 伊織 (理学療法士) / 田中 直次郎 (理学療法士・リハビリマネジャー) / 藤井 靖晃 (理学療法士) / 藤高 祐太 (理学療法士) / 中本 舞 (理学療法士) / 松本 強 (理学療法士) / 丸田 佳克 (理学療法士) / 福江 亮 (理学療法士・副主任) / 松下 信郎 (理学療法士・主任) / 山岡 まこと (理学療法士・副主任) / 橋本 陽平 (理学療法士) / 園田 泰 (理学療法士) / 霧山 香織 (理学療法士) / 福岡 美佑貴 (理学療法士) / 岡本 隆嗣 (医師・病院長)
- 背臥位におけるハンドヘルドダイナモメーターを使用した等尺性股関節伸筋力測定  
- 新たな徒手固定法とベルト固定法の比較 -  
理学療法科学 30(1):91-94  
有末 伊織 (理学療法士) / 中本 舞 (理学療法士) / 竹内 貴文 (理学療法士) / 松本 強 (理学療法士) / 田中 直次郎 (理学療法士・リハビリマネジャー) / 岡本 隆嗣 (医師・病院長)
- 2015.4.15 短時間通所リハビリテーションにおける精神面に対する有効性の評価法-生化学的検査及び客観的評価指標  
地域リハビリテーション第10巻第4号p.288~295  
伊藤 三千雄 (トレーナー・健康運動指導士) / 長尾 光城 (非常勤講師・川崎医療福祉大学 健康体育学科教授) / 岡本 隆嗣 (医師・病院長)

- 2014.11.8~9 第12回日本運動処方学会大会  
学会主催健康づくり指導者のための講習会  
特別高齢者に対する転倒予防事業 (集団型) の効果について  
伊藤 三千雄 (トレーナー・健康運動指導士) / 吉野 高博 (事務・花の丘統括マネジャー) / 榎本 美里 (健康運動指導士) / 竹内 貴文 (理学療法士) / 中本 舞 (理学療法士) / 徳光 みなみ (音楽療法士) / 長尾 光城 (非常勤講師・川崎医療福祉大学 健康体育学科教授)

- 2014.12.6~7 第19回広島県理学療法士学会  
脳卒中後片麻痺患者に対する低頻度反復性経頭蓋磁気刺激と集中的リハビリテーションの併用療法の下肢機能と歩行に与える影響  
松下 信郎 (理学療法士・主任) / 田中 直次郎 (理学療法士・リハビリマネジャー) / 福江 亮 (理学療法士・副主任) / 漆谷 直樹 (作業療法士・主任) / 岡本 隆嗣 (医師・病院長)
- 圧迫骨折を受傷し、誤嚥性肺炎を既往にもつパーキンソン病患者への回復期理学療法  
- 回復期~生活期の呼吸機能と生活空間に着目して -  
松四 健太 (理学療法士) / 田中 直次郎 (理学療法士・リハビリマネジャー) / 山岡 まこと (理学療法士・副主任) / 沖田 啓子 (言語聴覚士・リハビリ部長) / 岡本 隆嗣 (医師・病院長)

- 2014.12.14 第11回広島脳卒中市民シンポジウム  
パネルディスカッション  
「脳卒中後の嚥下障害」 「嚥下障害のリハビリ」  
渡邊 光子 (言語聴覚士・リハビリマネジャー)

- 2014.12.21 全国災害リハビリテーションコーディネーター連携推進委員会・研修会  
報告：広島市大規模土砂災害  
~地域リハ広域支援センターの活動~ 岡本隆嗣 (医師・病院長)

- 2015.1.24 第22回広島県介護老人保健施設大会  
老健施設スタッフとの多職種協働による転倒予防事業 (集団型) の効果について  
伊藤 三千雄 (トレーナー・健康運動指導士) / 榎本 美里 (トレーナー・健康運動指導士) / 福岡 さおり (トレーナー) / 竹内 貴文 (理学療法士) / 中本 舞 (理学療法士) / 徳光 みなみ (音楽療法士) / 廣瀬 智陽 (音楽療法士) / 吉野 高博 (事務・花の丘統括マネジャー)

- 2015.2.11 平成26年度医学的知識研修「多職種連携に活かすための医療知識を深める」 リハビリテーションについて 岡本隆嗣 (医師・病院長)

- 2015.2.12 見えない障がい高次脳機能障害を知ろう  
「高次脳機能障害を理解する」 ~良く知って上手に伝えよう~  
岡本隆嗣 (医師・病院長)

- 2015.2.26~28 第25回研究大会 in 愛媛  
障害への否認が続く患者に対する、回復期における臨床心理士の役割~退行した態度の理解とアプローチを通じて~  
田福 陽子 (臨床心理士)

- チームカンファレンスの質改善に向けたカンファレンスシート作成と評価表の導入効果  
病棟師長とリハビリマネジャーの取り組み  
渡邊 光子 (言語聴覚士・リハビリマネジャー) / 田中 直次郎 (理学療法士・リハビリマネジャー) / 井上 英二 (作業療法士・リハビリマネジャー) / 佐伯 奈緒子 (看護師・師長) / 高瀬 ゆか (看護師・師長) / 坂野 ゆかり (看護師・師長) / 宮迫 さつき (看護師・師長)

- 回復期病棟スタッフが車椅子乗降とトイレ動作を自立と判断した脳血管障害患者の転倒について

- 藤井 琢磨 (理学療法士・副主任) / 福江 亮 (理学療法士・副主任) / 松下 信郎 (理学療法士・主任) / 田中 直次郎 (理学療法士・リハビリマネジャー) / 沖田 啓子 (言語聴覚士・リハビリ部長) / 岡本 隆嗣 (医師・病院長)

- 病棟師長とリハビリマネジャーを中心としたチームカンファレンス改善に向けた取り組み~退院3ヶ月後の目標設定とその変化~  
井上 英二 (作業療法士・リハビリマネジャー) / 田中 直次郎 (理学療法士・リハビリマネジャー) / 渡邊 光子 (言語聴覚士・リハビリマネジャー) / 沖田 啓子 (言語聴覚士・リハビリ部長) / 佐伯 奈緒子 (看護師・師長) / 高瀬 ゆか (看護師・師長) / 坂野 ゆかり (看護師・師長) / 宮迫 さつき (看護師・師長) / 杉本 真理子 (看護師・看護介護部長) / 岡本 隆嗣 (医師・病院長)

- グループ担当制における情報共有ツールの見直し  
~申し送り表の改訂~

- 白岡 幸子 (作業療法士・主任) / 生方 明子 (理学療法士) / 中臺 久恵 (理学療法士) / 竹内 貴文 (理学療法士) / 釜屋 真二 (理学療法士) / 藤高 祐太 (理学療法士) / 大瀧 浩之 (言語聴覚士) / 玉代 浩章 (作業療法士・副主任) / 沖田 啓子 (言語聴覚士・リハビリ部長) / 岡本 隆嗣 (医師・病院長)

## 外部講演・学会発表

- 2014.11.6~8 リハビリテーション・ケア合同研究大会 in 長崎  
特別企画1 災害リハ支援の意義と組織化  
「報告：広島市大規模土砂災害」  
~地域リハ広域支援センターの活動~ 岡本隆嗣 (医師・病院長)
- 他職種と取り組む整理整頓  
~車いすのポケットをキレイに保つ取り組み~  
井村 太治 (介護福祉士) / 小滝 雅博 (介護福祉士)
- 重度失語症および高次脳機能障害を有する患者の  
大声軽減に向けた取り組み  
大井 寿恵 (言語聴覚士) / 石川 愛佳 (作業療法士) / 松本 強 (理学療法士) / 井上 英二 (作業療法士・リハビリマネジャー) / 沖田 啓子 (言語聴覚士・リハビリ部長) / 岡本 隆嗣 (医師・病院長)
- 関節リウマチによる足部変形を併発した大腿骨頸部骨折患者  
に対する足底板療法の即時および3ヶ月後の効果について  
中臺 久恵 (理学療法士) / 田中 直次郎 (理学療法士・リハビリマネジャー) / 福江 亮 (理学療法士) / 松四 健太 (理学療法士) / 沖田 啓子 (言語聴覚士・リハビリ部長) / 今村 津洋 (医師) / 岡本 隆嗣 (医師・病院長)

- 広島中心部より車で約30分
- 五日市南口電停よりバスで約15分
- 楽々園電停よりバスで約10分



医療法人社団朋和会

西広島リハビリテーション病院

〒731-5143 広島市佐伯区三宅6丁目265番地

TEL (082)921-3230  
FAX (082)921-3237  
E-mail wel@welnet.jp  
URL http://www.welnet.jp/

